

中学校 音楽科 シラバス

3年間のねらい、学習目標

- ・表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
- ・音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。

< 第1学年 >

学習到達目標

- ・多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する能力を育てる。
- ・多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てる。

学期	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	評価の観点と補講等
1 学 期	1. 校歌 2. 主人は冷たい土の中に 3. 浜辺の歌 4. アルトリコーダー 5. 譜表と音名 6. イメージをもたらす音楽 「ジョーズのテーマ」	・校歌が歌えるようになる。 ・フレーズのまとまりを理解することができる。(表現の技能) ・8分の6拍子のリズムや強弱の変化に気づいている。(表現の工夫) ・良い音色で演奏している。(表現の創意工夫) ・楽譜を理解している。(表現の創意工夫) ・作品に親しみ、感性や想像力を働かせて、音楽のよさや美しさを感じとったり味わったり、理解したりできる。(鑑賞の能力)	【期末考査】 【実技】 【提出物】 【授業中の発言、態度】
2 学 期	1. 春 2. 赤とんぼ 3. Michael, Row The Boat Ashore 4. エーデルワイス 5. 魔王 6. アルトリコーダー 7. 音符と休符、リズムと拍子	・音楽の雰囲気の違いを感じることができ、情景を想像しながら聴くことができる。(鑑賞) ・ヴァイオリン・チェンバロの音が分かる。(鑑賞) ・ことばの抑揚にあった旋律や強弱記号を理解できる。(表現の創意工夫) ・歌うときの基本姿勢ができる。(関心・意欲) ・旋律のまとまりや全体の響きをとらえて合唱しようとしている。(表現の創意工夫) ・詩の内容をよく理解し、詩と一体となった音楽の劇的効果を感じることができる。(鑑賞) ・良い音色で演奏している。(表現の創意工夫) ・楽譜を理解している。(表現の創意工夫)	【期末考査】 【実技】 【提出物】 【授業中の発言、態度】
3 学 期	1. 箏曲「六段の調」 2. 尺八曲「巢鶴鈴慕」 3. パフ 4. カリブ 夢の旅 5. アルトリコーダー 6. 音階と階名	・様々な奏法による音色の変化に気づく。 ・箏の音色の美しさを感じ取ることができる。(鑑賞) ・楽器から発せられる響きから、静寂や迫力などを感じ取ることができる。 ・日本の音楽の特徴である間を感じ取ることができる。(鑑賞) ・へ音譜表の音の位置が分かり、階名を書くことができる。(表現の技能) ・詞を理解することができる。(表現の工夫) ・曲想を感じ取り、速度や強弱の変化を生かした表現を工夫することができる。(表現の創意工夫) ・楽譜を理解している。(表現の創意工夫)	【期末考査】 【実技】 【提出物】 【授業中の発言、態度】

< 第2学年 >

学習到達目標

- ・多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する能力を高める。
- ・多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。

学期	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	評価の観点と補講等
1 学期	1. 夢の世界を 2. 翼をください 3. 夏の思い出 4. 交響曲第5番ハ短調 5. アルトリコーダー 6. 音程と音階	・合唱の豊かな響きを感じ取り表現に生かすことができる。(表現の工夫) ・曲の構成と音の重なり方を理解して表現に生かそうとしている。(表現の工夫) ・三連符の長さが分かる。(表現の技能) ・詞を理解し、作曲者の意図が分かる。(表現の工夫) ・旋律と旋律が絡み合う様子を感じ取ることができる。(鑑賞) ・作曲家の生涯など曲ができた背景を理解し、オーケストラによる多彩な音色の響きによる表現を感じることができる。(鑑賞) ・良い音色で演奏している。(表現の創意工夫) ・楽譜を理解している。(表現の創意工夫)	【期末考査】 【実技】 【提出物】 【授業中の発言、態度】
2 学期	1. 荒城の月 2. 夏の日の贈りもの 3. サンタルチア 4. アイーダ 5. アルトリコーダー 6. 長音階と短音階	・二部形式と歌詞の意味が分かる。(表現の技能) ・七五調の歌詞や旋律の美しさを感じ取り表現に生かすことができる。(表現の工夫) ・旋律の音の動きを感じ取り表現に生かすことができる。(表現の工夫) ・カンツォーネの雰囲気を感じ取り表現に生かそうとしている。(表現の工夫) ・ナポリ民謡を知る。(関心・意欲) ・場面を想像しながら、オーケストラと声が生み出す響きを味わうことができる。(鑑賞) ・総合芸術といわれるオペラを楽しむことができる。(鑑賞) ・良い音色で演奏している。(表現の創意工夫) ・楽譜を理解している。(表現の創意工夫)	【期末考査】 【実技】 【提出物】 【授業中の発言、態度】
3 学期	1. 歌舞伎と文楽 2. Kum Ba Yah 3. 花の季節 4. アルトリコーダー 5. いろいろな記号、曲の形式	・日本の音楽の多様な響きや特徴あるリズムから、日本の雰囲気味わえる。(鑑賞) ・アカペラによる響きの美しさを味わうことができる。(鑑賞、表現の創意工夫) ・速度や強弱の変化を生かして、表現しようとしている。(表現の工夫) ・良い音色で演奏している。(表現の創意工夫) ・楽譜を理解している。(表現の創意工夫)	【期末考査】 【実技】 【提出物】 【授業中の発言、態度】

< 第3学年 >

学習到達目標

- ・多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する能力を高める。
- ・多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。

学期	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	評価の観点と補講等
1 学 期	1. 花 3. 花の街 4. 組曲「展覧会の絵」から ブルタバ 5. アルトリコーダー 6. 譜表と音名・音符と休符・ リズムと拍子	・詩にこめられた感情を理解し、強弱を生かした表現ができる。(表現の技能) ・親しみやすい日本歌曲を知る。(関心・意欲) ・詩にこめられた思いを感じ取り表現できる。(表現の工夫) ・オーケストラの楽器の音色が分かる。(鑑賞) ・情景を想像することができる。(鑑賞) ・民族の文化や歴史および他の芸術が、音楽の背景となっていることを理解し、楽曲全体を総合的に聴き取ることができる。(鑑賞) ・良い音色で演奏している。(表現の創意工夫) ・楽譜を理解している。(表現の創意工夫)	【期末考査】 【実技】 【提出物】 【授業中の発言、態度】
2 学 期	1. 帰れソレントへ 2. L-O-V-E 3. 雅楽、能 4. アルトリコーダー 5. 調／転調・移調	・さまざまな旋律の変化を感じ取り、その効果がかもしだす雰囲気を理解できる。(表現の工夫) ・転調による効果を感じ取って歌うことができる。(表現の技能) ・言葉に合ったリズムを感じ取り表現に生かそうとしている。(表現の工夫) ・曲の感じに合った声で強弱の変化を生かして歌うことができる。(表現の技能) ・西洋の音楽と日本の音楽の違いから日本の音楽の良さを味わうことができる。(鑑賞) ・良い音色で演奏している。(表現の創意工夫) ・楽譜を理解している。(表現の創意工夫)	【期末考査】 【実技】 【提出物】 【授業中の発言、態度】
3 学 期	1. いろいろな名曲 2. 早春賦 3. アルトリコーダー 4. いろいろな記号、楽曲の種類	・曲が生まれた背景を理解して作曲者の思いを感じ取ることができる。(関心・意欲、鑑賞) ・強弱の変化を感じ取り表現に生かそうとしている。(表現の工夫) ・良い音色で演奏している。(表現の創意工夫) ・楽譜を理解している。(表現の創意工夫)	【期末考査】 【実技】 【提出物】 【授業中の発言、態度】